



認証番号

# 環境経営レポート

## 2023年度

対象期間：2023年5月21日～2024年5月20日



発行日：2024年8月4日

改訂日：2025年7月7日

### 事業概要

各種施設建築物（官公庁ビル、大学を含む教育施設、R&D〈研究開発〉センター、複合商業施設、再開発ビル、最先端工場、物流センター  
病院、ホテル等）の総合電気設備工事、設計デザイン  
・施工管理およびそれらのメンテナンス省エネ対策提案（LED、太陽光発電設備、蓄電池、発電機の各種設備の新設、既設改修）新エネルギー関連事業（太陽光発電・風力発電・水力発電・地熱発電）特高・高圧受変電設備工事、幹線設備工事、電灯設備工事、弱電設備工事（中央監視設備、電話設備、放送設備、機械警備設備、非常照明・誘導灯設備、LAN設備）、自動火災報知設備工事、道路照明・グラウンド照明・トンネル照明・防災工事、空調工事、情報機器の設置、プラント、計装工事、情報関連工事、CATV工事、ディスプレイ電気工事、コージェネ関連工事、消防施設工事、電気通信工事、オール電化工事、防犯工事他

## 経営理念

- ・藤井電機は、常に顧客満足と、社員の幸せ、永続的に発展し続ける企業を目指し、問題提起を行い、考え続ける企業であること。
- ・藤井電機は、常に全社で能力最大化のための努力、研鑽に励み、当社の事業そのものが地域の発展に繋がる社会貢献であることに高い誇りと強い責任をもつこと。
- ・藤井電機は、常に社内に笑顔があり、前向きで健康的な企業であること。

## 環境経営方針

### 基本理念

藤井電機株式会社は全社をあげて、環境保全の重要性を認識し、環境への負荷を低減するために、環境との調和に配慮した取り組みを推進します。

### 行動指針

1. 藤井電機株式会社における事業活動に関連し、環境保全のために環境経営マネジメントシステムを構築し、その継続的改善を図ります。
2. 環境保全に関わる法令・規則・条例等を遵守します。
3. 社内外共にコミュニケーションを図り、地域社会における環境保全活動に対し、積極的に参画し、社会貢献活動を推進します。
4. 次の項目について重点的に取り組みます
  - ①二酸化炭素排出量の削減（電気、ガソリン）
  - ②廃棄物の排出量の削減およびリサイクルの推進
  - ③水使用量の削減
  - ④電気設備関連事業において環境に配慮した提案、設計、施工の推進
5. 環境経営レポート等の作成により、必要な情報の開示に努めます。

この環境経営方針は全従業員に周知します。

制定日：2011年 5月20日

改訂日：2017年11月20日

藤井電機株式会社

代表取締役社長

藤井 洋平

## 【組織の概要】

(1) 事業者名及び代表者氏名

藤井電機株式会社

代表取締役社長 藤井 洋平

(2) 所在地

本店	〒669-5114	兵庫県朝来市山東町末歳705-1
大阪本社	〒531-0076	大阪府大阪市北区大淀中4-1-16
神戸支社	〒658-0027	兵庫県神戸市東灘区青木5-5-27
東京支社	〒146-0095	東京都大田区多摩川1-26-21
豊岡支店	〒668-0013	兵庫県豊岡市中陰字大工642-5
丹波支店	〒669-3464	兵庫県丹波市氷上町石生2326-2
京都営業所	〒601-8204	京都市南区久世東土川町200-67

(3) 設立・資本金

創業 昭和23年3月 設立 昭和36年6月

資本金 5000万円

(4) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

(責任者) 大阪本社 総務部 課長補佐 梅村明日香 TEL: 06-6442-5171{mail: aumemura@fudec.co.jp}

(5) 事業内容

電気設備の設計、施工、管理及び付帯サービス（メンテナンス、修理、改修業務）

国土交通大臣（特、般）第2358号

(6) 事業の規模（2023年度）

売上高 44億円

総従業員数 95名

	本店	大阪本社	神戸支社	東京支社	豊岡支店	丹波支店	合計
延べ床面積 (㎡)	1,549.84	1101.18	185.48	194.36	452.99	60.44	3,544.29
敷地面積 (㎡)	1,605.89	473.42	374.14	228.11	492.99	※賃貸のため不明	3,174.55
従業員数 (名)	11	54	6	17	5	2	95

※京都営業所（無人：電力使用量は大阪本社を含む）

(7) 事業年度

5月21日～翌年5月20日

【認証・登録の対象範囲】

※全組織、全活動を対象とする。

(登録組織名) 藤井電機株式会社

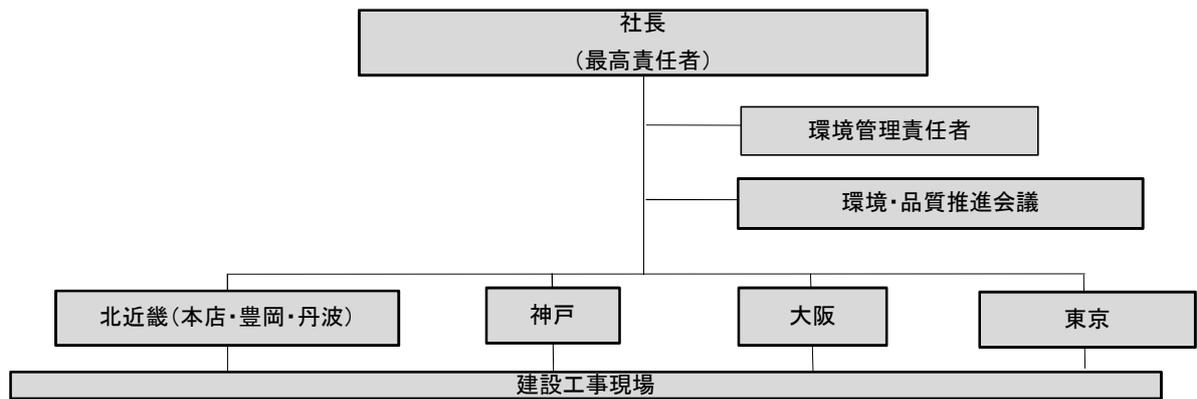
(対象組織)

本店、大阪本社、神戸支社、東京支社、豊岡支店、丹波支店、京都営業所

(事業活動)

電気設備の設計、施工、管理及び付帯サービス（メンテナンス、修理、改修業務）

## 【実施体制図及び役割・責任・権限表】



	役割・責任・権限
最高責任者（社長）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営に関する最高責任者。</li> <li>・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等の準備する。</li> <li>・環境管理責任者を選任する。</li> <li>・環境経営方針の作成と見直し、全従業員への周知する。</li> <li>・環境経営目・環境経営活動計画書を承認する。</li> <li>・環境経活動レポートを承認する。</li> <li>・関連法規（兼遵守表）の確認と承認する。</li> <li>・経営の課題とチャンスの整理、明確化。</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全社の環境経営システムの構築、実施、管理をする。</li> <li>・全社の環境関連法規（兼遵守表）の作成と遵守の確認をする。</li> <li>・全社の環境負荷及び環境への取り組みの自己チェックを作成する。</li> <li>・全社の環境経営目標・各エリアの環境経営計画書を集約する。</li> <li>・全社の環境情報報告/処置記録を作成する。</li> <li>・全社のその他必要とされる文書、記録を作成する。</li> <li>・環境経営レポートを作成し、公開する。</li> </ul>
各エリア責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各エリアの環境経営システムの構築、実施、管理をする。</li> <li>・各エリアの環境関連法規（兼遵守表）の作成と遵守の確認をする。</li> <li>・各エリアの環境経営目標・環境経営計画書を作成と実行する。</li> <li>・各エリアの環境負荷及び環境への取り組みの自己チェックを作成する。</li> <li>・各エリアの環境情報報告/処置記録を作成する。</li> <li>・各エリアの教育の訓練と記録を作成する。</li> <li>・各エリアのその他必要とされる文書、記録を作成する。</li> <li>・各エリアの緊急事態対応訓練の実施と手順書の見直しを実施する。</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性の認識をする。</li> <li>・決められた事を守り、自主的・積極的に環境活動へ参加する。</li> <li>・緊急事態対応訓練に参加する。</li> </ul>
環境・品質推進会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回の安全衛生協議会と兼ねる。</li> <li>・全従業員に環境経営目標に対する達成状況の報告を行う。</li> </ul>

【環境経営目標・実績】

【主な環境負荷の実績】

項目	基準年度 (2015年度～17年 度)	57期	58期	59期	60期	61期	62期	63期	
		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	
二酸化炭素排出量	電力使用量 kWh	243,557	236,713	223,029	203,482	226,346	192,233	197,441	184,514
	kg-CO2	101,807	98,946	93,226	85,055	94,613	80,353	82,530	77,127
	ガソリン使用量 L	65,700	62,032	50,903	48,238	52,871	40,638	36,866	136,596
	kg-CO2	152,424	143,914	118,095	111,912	122,661	94,280	85,529	316,903
	都市ガス使用量 m <sup>3</sup>	2,538	903	624	511	383	433	502	82
	kg-CO2	5,482	1,950	1,348	1,104	827	935	1,084	177
廃棄物排出量 (kg)	kg-CO2 計	259,713	244,811	212,669	198,071	218,101	175,569	169,144	394,207
	産業廃棄物	246,196	363,285	80,823	170,453	249,520	80,130	66,531	88,784
	一般廃棄物	3,562	4,272	4,294	3,960	4,261	4,060	4,388	4,898
計	246,196	444,108	80,823	170,453	249,520	84,190	4,455	93,682	
水使用量 (m <sup>3</sup> )	事務所	1,653	1,384	1,317	1,138	1,266	912	990	771

※ 電力については2017年度関西電力の調整後排出係数を採用。0.418 kg-CO2/kWh  
 ※ ガソリン排出係数：2.32kg-CO2/L  
 ※ 都市ガスの二酸化炭素排出係数は、2.16kg-CO2/m<sup>3</sup>

【環境経営目標・実績】

\*削減達成率：(目標÷実績) × 100% 向上率：(実績÷基準値) × 100%

項目	単位	基準年度	2020年度			2021年度			2022年度			2023年度			2024年度
		2015～17年度 (基準値)	(目標)	(実績)	(達成率)	(目標)	(実績)	(達成率)	(目標)	(実績)	(達成率)	(目標)	(実績)	(達成率)	(目標)
二酸化炭素の削減	kg-CO2	281,725	273,273	215,353	127%	270,456	189,085	143%	267,639	149,223	179%	264,822	394,030	67%	262,004
	基準年度比		97%	76%		96%	67%		95%	53%		94%	31051450%	93%	
(内訳)															
電力使用量の削減	kWh/百万円	52	506	418		50	427		50	400		49	42		49
	基準年度比		97%	802%	121%	96%	818%	12%	95%	766%	12%	94%	80%	117%	93%
実績		-	221,751		-	226,113		-	197,441		-	184,514		-	
ガソリン使用量	L/百万円	14	137	100		135	77		134	58		13	31		13
	基準年度比		97%	707%	137%	96%	546%	176%	95%	411%	179%	94%	220%	43%	93%
実績		-	52,871		-	40,763		-	28,747		-	#####		-	
産業廃棄物排出量	t/百万円	53	511	471	108%	51	517	10%	50	145	171%	50	20	248%	49
	基準年度比		97%	892%		96%	979%		95%	275%		94%	38%	93%	
一般廃棄物排出量	kg/百万円	0.83	3,750	4,261	114%	1	4,060	213%	1	4,388	0%	0.78	1.11	70%	0.77
	基準年度比		97%	513373%		96%	489157%		95%	528675%		94%	134%	93%	
水使用量	m <sup>3</sup>	1,653	1,604	1,266	127%	1,587	912	174%	1,570	978	161%	1,554	771	202%	1,537
	基準年度比		97%	77%		96%	55%		95%	59%		94%	47%	93%	
省エネ提案の受注	件	11	14	28	200%	15	26	173%	16	21	131%	17	20	118%	18
	基準年度比		97%	255%		136%	236%		-	191%		-	182%		

※ 化学物質の使用無し。目標設定無し。  
 ※ 原単位の計算式 (売上高÷実績)、原単位：売上高 49.4億円 (2022年度)  
 ※ 「二酸化炭素の削減」項目は電力・ガソリンの総合計です。  
 ※ 2024年度より原単位での目標設定ではなく、使用量等ベースでの目標設定に変更。

## □ 環境経営計画の取組内容とその評価、次年度の取組内容

○達成した △不十分 ×未達成

取組み計画	達成状況	継続/変更	評価と次年度の取組み内容
二酸化炭素排出量の削減	達成率	67%	<p>〈目標達成〉 電力使用量の削減は達成できたものの、下記のガソリン使用料の削減が未達成となり、二酸化炭素排出量の削減目標は未達成です。 目標設定基準の見直しをおこない、全社で引き続き省エネ活動を実施する。</p> <p>〈次年度の取組み〉 電力使用については、夏場、冬場のエアコン消費の低減の為、時間管理をしっかり行い極力早く帰宅するよう、従業員に促す。 引き続き、不使用箇所の消灯も全社で実施する。</p>
電力使用量の削減	達成率	117%	
・空調温度の適正化 (冷房26℃・暖房20℃)	○	継続	
・不要照明の消灯	○	継続	
・空調の不要運転禁止	○	継続	
ガソリン使用量の削減	達成率	43%	<p>〈目標達成〉 目標は未達成。 目標設定基準の見直しをおこない、全社で引き続き省エネ活動を実施する。</p> <p>〈次年度の取組み〉 引き続き継続実施する。</p>
・アイドリングストップ	○	継続	
・急加速・急停車の防止	○	継続	
・効率的な移動	○	継続	
産業廃棄物の削減	達成率	248%	<p>〈目標達成〉 目標達成。</p> <p>〈次年度の取組み〉 引き続き継続実施する。</p>
・分別によるリサイクルの推進	○	継続	
一般廃棄物の削減	達成率	70%	<p>〈目標達成〉 目標未達成。 目標設定基準の見直しをおこない、全社で引き続きゴミ削減に向けた分別等をおこなう。</p> <p>〈次年度の取組み〉 引き続き継続実施する。</p>
・分別によるリサイクルの推進	×	継続	
水道水使用量の削減	達成率	202%	<p>〈目標達成〉 目標達成。</p> <p>〈次年度の取組み〉 引き続き継続実施する。</p>
・節水の周知徹底	○	継続	
・清掃時・手洗い時の節水	○	継続	
環境に配慮した提案、設計、施工	達成率	118%	<p>〈目標達成〉 目標達成。</p> <p>〈次年度の取組み〉 引き続き継続実施する。</p>
・顧客への省エネ提案	○	継続	

※達成率の定義（計算法）は原単位算出。（基準年度（2015～2017年度の平均））計算法：目標原単位（kWh/百万円）/原単位（kWh/百万円）

- 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無  
法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	保管基準、マニフェストの管理、産廃収集運搬・処理業者の許可の確認、契約等。
家電リサイクル法	特定家庭用機器（テレビ、冷蔵庫等）の適切な廃棄
フロン排出抑制法	機器の定期点検と記録の保管、廃棄時のフロン類の適切な処理
自動車リサイクル法	廃車の適正な処理
資源有効利用促進法	長時間使用、再生資源及び再生部品の利用の促進
消防法	消防設備の定期点検

※ 環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、遵守されていることを確認しました。  
なお、環境法規制等への外部からの違反の指摘、訴訟、環境上の苦情等は過去3年間ありませんでした。

- 外部から環境に関する苦情、要望等ありませんでした。  
 内部コミュニケーションは、朝礼、掲示版、環境・品質推進会議で周知しています。

- 代表者による全体の評価と見直し・指示

(1) 全体の評価

全従業員で取り組んだ結果、電力使用量、水道使用量の排出量を削減し環境負荷の低減に貢献している。  
更に本来業務である省エネ提案受注については目標の17件に対して20件と目標を達成している。  
目標設定時の基準値をかなり以前のもので設定していることから、現状とのギャップが生まれている。  
達成不可能な目標では従業員の意識低下を招きかねないため見直しが必要である。

(2) 見直し・指示

現状に即した目標設定をおこない、全従業員が環境管理に意欲的に取り組めるよう、体制を整えること。  
環境に配慮した省エネに努め、引き続き次年度も目標達成に向けて継続して取り組むこと。

項目	見直し要否	見直し内容
環境経営方針	否	継続
環境経営目標	要	目標数値の基準
環境経営計画	否	継続
実施体制	否	継続
その他	否	継続
全体の評価・見直し	否	環境に配慮した省エネに努め、引き続き次年度も目標達成に向けて継続して取り組むこと。

2024年8月4日 代表取締役社長 藤井 洋平

## 社会貢献活動

- インターンシップ（中学生・大学生）
- 挨拶運動実施！（近畿警察友の会員）  
（大阪大淀交通安全協会会員）

- SDGs推進私募債



## 教育訓練活動



## 火災・地震訓練活動



エコドライブ



エコカー



省エネ複合機



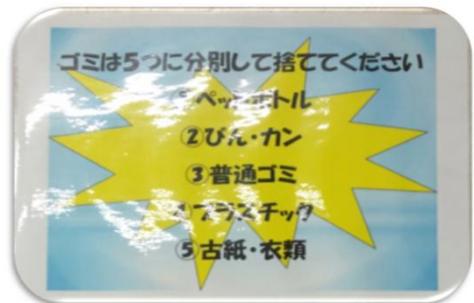
熱線遮熱シート



人感センサー



ゴミ分別の徹底



事務所LED

